

小 論 文

四〇〇点

十時〇〇分～十二時〇〇分（二二〇分）

注 意 事 項

- 一 解答開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 二 問題文は一つであり、設問は二問です。
- 三 解答用紙は(三二の二)から(三二の三)まであります。
- 四 解答はすべて解答用紙に縦書きで記入しなさい。
- 五 解答開始の合図があつた後に、必ず解答用紙のすべてに本学の受験番号を記入しなさい。
- 六 印刷不鮮明またはページの落丁・乱丁等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 七 問題冊子の余白等は適宜利用してよい。
- 八 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

問題文

次の文章を読んで設問に答えなさい。

著作権の関係上、本文等は掲載できません。(P155)
出典情報のみ掲載します。
出典等…

(山竹伸二『共感の正体―つながりを生むのか、苦しみをもたらすのか』河出書房新社、二〇二二年。ただし出題の都合上、一部を改変した。)

設
問
一
問
二